

ヘルプカード

(障がい者)

表面 (原寸大)



自分から「困った」と伝えるのが困難な人が、災害時や緊急時などに、このカードを提示することで、周囲の人に支援を求めるものです。ヘルプカードで想定している支援は、誰でも行えるものです。生活の中で障がいの特性や初歩的な対応を広く理解し、ヘルプカードを活用しましょう。

このカードを持っている人が困っているのを見かけたら…

まずは声をかけてください。

記入見本

中面

下記に連絡してください 記入日/H00年00月00日

● (ふりがな) とこなめ はなこ
● 私の名前/ **常滑 花子**

● 性別/ 男・**女**

● 生年月日/T.S.H **00**年 **00**月 **00**日

● 住 所/常滑市
新開町〇丁目 ×× 番地

● 呼んでほしい人の名前/ **常滑 守** 続柄(父)

● 連絡先の電話/ **090-0000-0000**

● 連絡先名/ **父の携帯電話**

裏面

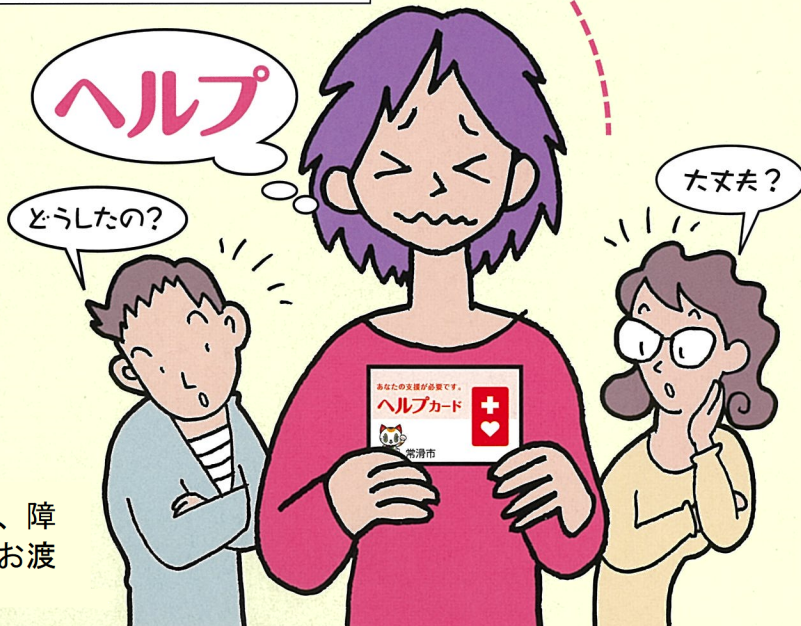
自由記述 (お願いたいこと、苦手なことなど)

お金の計算が苦手です。
買い物の支払いをするときには、
支援をしてください。
大勢の人と話すのは苦手です。
よろしくお願いします。

発行: 常滑市福祉課

裏面に記入された事例を確認して、支援をしてください。

中面に記載された、「呼んでほしい人」に連絡をしてください。



配布方法

福祉課窓口にて、お名前や障がい者手帳の有無、障がいの内容などを確認させていただいた上で、お渡します。